

## 「最新の『金型技術』を集めました -AM, GIGA から EV 応用まで-

(対面およびライブ配信) 開催日: 2024年6月10日(月)

申込締切: 2024年6月 3日(月)

ものづくりの世界が大きく変化しつつある昨今、製造業を支える金型技術も着実な進歩を重ねています。本講習会では、この金型技術に関わる生産・加工技術からソフトウェア技術まで、様々な視点から、これらの技術がもたらす効果について具体例と取り組みを紹介し、電気自動車 (EV) 産業における技術紹介、プロセス最適化など、単純な技術紹介に留まらない内容となっております。また、金属積層造形やレーザテクスチャリング、機械学習に代表される次世代ものづくり技術の適用、環境問題に金型技術はどう対応すべきかといったことについても示します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時: 2024年6月10日(月) 10時00分~17時40分

開催形式: 対面およびライブ配信 (リアルタイムで講師へ質問可) のハイブリッド形式

- 講師の皆様は全員対面で参加を予定しております。対面、ライブ配信いずれかを参加登録時にお選びください。
- ライブ配信を聴講される方は事前の接続確認を実施頂けます。実施日時については別途ご連絡いたします。
- 講習会当日、ライブ配信聴講者の都合や接続トラブルにより聴講ができなかった場合、返金は致しませんのでご了承ください。ただし、主催者側の接続障害等によりライブ配信を聴講できなかった場合、後日録画を配信いたします。

対面会場: [上智大学 \(東京都千代田区紀尾井町7-1\)](#) 図書館棟会議室 (講習会), 13号館会議室 (技術交流会)

講習会テキスト: 冊子体の講習会テキストを送付いたします。(対面参加者へは当日配布)

お手元に到着まで数日掛かります。お早めのお申込みをおすすめいたします。

## 【注意事項】

- 視聴用 URL は講習会に登録された参加者のみ利用可能とし、再配布を禁止いたします。また受講者は、動画の録音や画像のキャプチャーおよびそれらの SNS などへの投稿を禁止いたします。もし発見された場合、事務局は削除を要求できることとします。
- 動画視聴等に関わる技術サポートは提供いたしません。また、視聴中に視聴期間を過ぎると再生できませんのでご注意ください。

司会: [田中秀岳 \(上智大学\)](#), [原圭祐 \(一関工業高等専門学校\)](#)

司次第: (予定)

時間	題目	内容	講師
10:00~10:05	挨拶		
10:05~11:05	【基調講演】 岐阜大学地域連携スマート金型技術研究センターにおける最新金型研究事例	岐阜大学におけるスマート金型開発拠点事業の概要について、不良品発生予測による兆候管理、良品を作り続けるオンラインプロセス調整技術および機械学習に基づくプロセス最適化の事例を交えて紹介する。	<a href="#">東海国立大学機構 岐阜大学高等研究院 地域連携スマート金型技術研究センター センター長・教授</a> <a href="#">吉田 佳典</a>
11:05~11:10	休憩(5分)		
11:10~12:10	超短パルスレーザによる表面テクスチャリング加工	超短パルスレーザ (ピコ秒レーザ, フェムト秒レーザ) を活用した高精度な微細凹凸形状等の加工事例, ならびに種々材料へ加工が施せることによるメリットを紹介する。	<a href="#">(株) リプス・ワークス 受託加工グループ</a> <a href="#">大竹 俊介</a>
12:10~13:10	休憩(60分)		
13:10~14:10	EV自動車のギガプレス鑄造に係る技術動向	EV化の発展が物作りに非常に大きな変革をもたらしている。テスラ社のEV車製造にはギガキャストと称される超大型ダイカストマシンが開発され、部品点数や工程、経費等の削減に大きな効果を与えている。EV車製造に係るダイカスト鑄造技術の動向について紹介する。	日原技術士事務所 所長 日原 政彦
14:10~14:15	休憩(5分)		
14:15~15:15	電動車の駆動用モータ高効率化に向けた接着積層技術 GlueFASTEC®の提案	モータ, パワーコントロールユニット, バッテリーは電動車の三種の神器に位置づけられており, モータは電動化を支えるキーコンポーネントのひとつである。モータコアの高効率化に有効な接着コアの解説をする。	<a href="#">黒田精工 (株) 金型事業部企画部</a> 部長 <a href="#">福山 修</a>
15:15~15:25	休憩(10分)		
15:25~16:25	ワイヤレーザ DED 金属 AM の特徴と適用事例について	ワイヤレーザ DED 方式金属 AM について技術的特徴を説明。その特徴を生かし各製造工程で本 AM 方式の適用・検討が進んでおり, 金型を含め適用事例についても紹介する。	<a href="#">三菱電機 (株) FA システム事業本部 産業メカトロニクス事業部</a> 主管技師長 <a href="#">小川 元</a>
16:25~16:30	休憩(5分)		
16:30~17:30	金型加工の要望, 課題に応える技術とその効果について	金型加工には環境問題への取り組みなどを背景にした多様な要望や課題がある。これらの要望に応え, 課題解決に寄与する機械技術, ソフトウェア技術, 加工技術を紹介する。また, 具体的な加工事例からその効果を示す。	<a href="#">(株) 牧野フライス製作所 開発本部 機械制御開発部</a> スペシャリスト <a href="#">浅見 聡一郎</a>
17:30~17:40	アンケート回答時間		
18:00~20:00	名刺交換会 交流会 (参加費無料)		

主催: 公益社団法人 精密工学会 企画: 事業部企画第1グループ

協賛 (予定): SME 日本支部/応用物理学会/型技術協会/軽金属学会/計測自動制御学会/コンピュータ教育振興協会 (ACSP) /品川区/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/情報処理学会/TAMA-TLO/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会 /日本鑄造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会

\*協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定員: 60名 (先着順で定員になり次第締切ります)

参加費: 会員 (賛助会員および協賛団体会員を含む) 22,000円, 学生会員 2,200円, 非会員 36,300円 (同時入会申込で参加費割引特典あり, 詳細は事務局・講習会係までお問い合わせ下さい), 学生非会員 7,700円 【会員・学生会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む】

\*参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。

\*賛助会員参加無料券をお持ちの方は是非ご利用下さい。

資料: 講習会テキストのみ, または聴講者で2冊以上ご希望の場合, 1冊 5,500円

申込方法: ホームページ ([https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai\\_form.html](https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html)) からお申込み下さい。

お申込みフォーム

申込先: 公益社団法人 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F,

電話 03-5226-5191, Fax03-5226-5192)

